

## 第5期 事業報告書

令和3年10月1日から令和4年9月30日まで

NPO 法人あつたかいいねっと

### ・総会の開催

開催日時 令和3年12月5日（日）

理事数 4名

監事数 4名

正会員数 11名

### ・理事会の開催

開催日時 令和3年11月20日（土）

令和4年5月28日（土）

開催場所 各回 浜田市熱田町1129-1 事務所

出席者数 各回 4～5名（理事及び幹事）

表決事項の概要 運営に関すること

## 1. 事業の成果

### （1）特定非営利活動に関わる事業

#### ①共生型デイサービス事業について

当デイサービスは、オープンからまる4年が経過しました。

昨年度に引き続き、新型コロナ感染症の蔓延により市内の高齢者施設等での発症がありましたが、感染予防設備を整え感染対策を徹底したことと、コロナ感染症により休むことなく営業出来ました。

今期の利用者数は延べ3,806名（うち介護保険対象者2,787名、障がい者828名、障がい児191名）で、前期の3,090名より716名増加しました。

利用者は、障がい児が3月で卒業したため、現在の年齢層は35歳から98歳で、高齢者と障がい者（生活介護）の共生型デイサービスとなっています。

内訳としては、知的障がいや聴覚障害、精神障害（アルコール依存、統合

失調症、解離性人格障害など)、義足、認知症、糖尿病、パーキンソン、膝関節症、心疾患など、病気や障害を抱える方々です。

このように、様々な状況の方々が民家ベースのデイサービスで共に過ごすことにより、自然の内に相互理解が出来、自分の出来る事を行う事で共に助け合え、役割を持ち楽しく過ごすことが出来ています。

日々の活動としては、個別入浴介助や生活リハビリ、レクレーションなどを行い、皆様が楽しみながら機能維持出来るように努力し支援しています。また、障がいのある方が新しいレクレーションを提案されるなど、職員と一緒にになってデイを盛り上げていただいている。

一方、高齢者からは経験や知恵を提供いただきながら、シソジユースの作り方など季節に添った生活の仕方など、障がいを持った若い利用者や我々スタッフも学ぶ機会を作りました。

さらに、利用者と職員合同の調理実習の日を設け、皆で協働しつのものを作り楽しむという、共生型施設ならではの素晴らしい場をこの4年目もしっかりと積み重ねることが出来ました。

今年度は、20代30代のスタッフを採用し、若手職員の育成も始めました。職員の年齢層の幅を持たせることで、その時々の利用者様やスタッフの得意を活かした新たな共生型デイサービスの在り方を模索するスタートの年となりました。

## ②共生型交流サロン活動について

コロナ禍において開催を見送ることも多々ありましたが、支援ハウスの活動参加者の希望もあり、居場所作りとして月1回サロン活動を計画し、市内のコロナ感染の状況を踏まえながら計8回実施しました。夏には「地域食堂試み玄米菜食弁当の試食」、秋には「芋ほりとなめ茸とり」を企画し、参加者は延べ36名でした。

今年度コロナ感染拡大の影響を受け企画の内半分以下の実施となってしまいましたが、参加者の方には喜ばれ、その方にとって唯一無二の居場所・活動体験の場として必要とされていると再認識しています。地域の中にまだないけれど必要な支援活動を、今後も途切れる事のない様コツコツと出来る事を続けていきたいと思っています。

前年度、当法人が生活困窮者・引きこもり支援として行った「支援ハウスで仕事づくり事業」は、今秋新たに浜田市の施策「生活困窮者や引

きこもり対策の事業」として公募スタートしました。残念ながら当法人は条件が合致せずエントリーしませんでしたが、市の施策に取り上げられたことは、この地域の問題に一石を投じた大きな成果と思っています。

## (2) その他の事業

実施なし

### 2 事業の実施に関する事項（主な事業について）

事業名	事業内容	実施の日時・場所 従事者の予定人 数	受益対象者の 範囲及び人数	事業費の 決算額 (単位：千円)
デイサービス事業				
通所介護事業 (共生型デイ サービスお天 氣いいね)	共生型デイサービ ス ・地域密着型通所 介護・介護予防( 従来型)・総合事業 ・共生型生活介 護・共生型児童発 達支援・共生型放 課後等デイサービ ス	月水金 9:00~16:55 火木土 10:00~16:55 浜田市熱田町11 29-1 スタッフ：6~1 0名	q	収益： 38,436 費用： 31,648
拠点整備事業				
活動拠点整備 事業1 ①支援ハウス の床貼り体験 事業（社会貢 献基金助成金 事業） ②その他備品 消耗品	支援ハウスの活動 スペースを使いや すいように整備す る	支援ハウス 令和4年3月末ま で 1階ホール コロナ感染拡大 の為ボランティ ア募集せずスタ ッフで実施 スタッフ1名	支援ハウスを使う 人 生きづらさを抱え た人、ほか地域の方 、スタッフ	助成金：90 費用：109

活動拠点整備事業2	デイ浴室天井、玄関手すり、駐車場屋根等修繕工事	・デイ浴室天井 令和3年11月完成 ・駐車場屋根 令和4年2月完成	デイサービス利用者	予算：500 費用：495
活動拠点整備事業3	支援ハウスとデイサービスの建物をつなぐ渡り廊下 デッキ、スロープ設置	令和4年8月着工 9月完成	支援ハウスを使う人 デッキの散歩を好む人スタッフ	予算： 4,000 費用： 3,750
拠点整備事業 小計				予算： 4,590 費用： 4,354
サロン活動				
共生型交流サロン定例会 イベント	・茶話会 ・流木アート作り ・草抜きなど野外整備活動 ・支援ハウス内清掃、整備活動 ・障子貼り体験 ・芋ほりなめ茸と りイベント交流会 ・地域食堂試み 玄米菜食弁当試食	毎月1回第3日曜 日午前中(10時 ～12時) 浜田市熱田町11 29-1 ・実施8回 ・参加者 延べ36名/8回/ 年 ・スタッフ 2名×8回	・地域の住民、・生きづらさを抱える 引きこもりや生活 困窮者等 ・ボランティア ・居場所や作業活動 を探している人	予算：20 茶菓子代 材料費等： 4
人材育成事業	共生型人材育成の為の講演会など	浜田市内コロナ 感染拡大の為、 企画せず未実施	地域の人、共生社会 に興味ある方	予算：10 費用：0
カフェ・フリースペース事	地域に開いたおひとり様食堂(子ども)	2回実施予定も コロナの為1回	生活困窮者・孤食の 人・子ども食堂含む	予算：25 費用：0

業	も食堂含む)カフェ試み	中止、 1回はサロン活動の中に含め実施	・ボランティア	※サロンで実施なし ※来期持越し
目の前の笑顔のために事業	・外出支援	実施：1回 令和4年9月13日 ボランティアスタッフ1名	・生活困窮者で公の支援がなく手助けの必要な人：1名	予算：7 ガソリン：7
ファーム 畑で命の循環 を学ぶ活動	畑作業、収穫、調理、販売など ※芋ほり企画をサロン活動やデイサービスで交流事業として企画	随時 浜田市熱田町11 92-2 スタッフ1名	・デイサービスの利用者 ・生きづらさを抱えている人・地域の人(大人子ども)・ボランティア・野菜の必要な人	予算：20 費用：20 参加費：0 売上：36
マリン海を楽しむ活動	浜田の海、千弘丸 協働体験試行	コロナの為企画なし 浜田港	生きづらさを抱えている人	※ 実施なし
サロン活動 小計				売上：36 費用：31
法人活動 ※寄附金、助成金については記載なし				収益： 39,822 費用： 38,688

※詳細については活動計算書参照